

会派名簿

真誠会

林	健	太
寺	吉	広
千	啓	介
辰	浩	司
三		宏
穂	成	人
山	雄	史
深	昌	明
坂	光	男
井	圭	湊

未来市民

北	川	貴	則
丸	谷	聡	子
中	西	礼	皇
永	井	俊	作
遠	藤	恒	司
出	雲	晶	三

日本共産党

西	川	あ	ゆ
楠	本	美	紀
辻	本	達	也

民主連合

久	枝	陽	一
宮	坂	祐	太
尾	仲	利	治

スマイル会

家	根	谷	敦
			子

青風会

大	西	洋	紀
---	---	---	---

公明党

尾	倉	あ	き
国	出	拓	志
佐	々	木	敏
絹	川	和	之
松	井	久	美
梅	田	宏	希

会派別・議席順
3月31日現在

中核市への移行

問 平成30年4月の中核市移行に向けた取り組み状況を聞く。

答 これまで本市は、中核市移行に向け、施設整備、移譲事務の把握と分析、組織と人員配置の3点を中心に検討を進めてきた。施設整備については、中核市移行時に保健所および動物愛護センターを新設する必要があるため、保健所

民主連合

宮坂 祐太議員

は市立産業交流センターを改修、動物愛護センターは大久保北部の市有地に新たに整備する。いずれも30年2月頃の完成を目指している。
また、県から移譲される事務は、約2千件を見込んでおり、民生行政分野605事務、保健衛生分野1004事務などがある。そして、組織と人員配置は、社会福祉施設の指導監督を行う法人指導課や産業廃棄物処理施設の設置認可を行う産業廃棄物指導課などを新たに設置する予定だ。また、移譲事務のうち約半数を担う保健所の新設により、医師、獣医師などの専門職が必要となるため、30年4月までに30名を採用する予定にして



一層の市民サービス向上を

いる。
なお、今年1月末には、国に対して中核市移行後の組織体制などの準備状況について説明を行い、事前ヒアリングを問題なく終えた。今後、手続きが順調に進めば、10月から11月頃に本市の中核市指定に係る政令が、国から公布される予定だ。

平成29年度当初予算の概要

予算総額 2053億7546万円 (前年度比2.1%増)

一般会計

1018億2065万円
(前年度比2.3%減)

特別会計

710億8299万円
(前年度比0.5%増)

企業会計

324億7182万円
(前年度比24.0%増)

一般会計、特別会計、企業会計の各予算議案を審議し、全ての予算案を原案どおり可決しました。
平成29年度は、これからも住みたい、住み続けたいと思われるまちを目指して、他市に先駆けた積極的な施策を展開し、人口の増加、地価の回復、まちの賑わいの向上など、まちの好循環の維持、拡大を推進します。

一般会計の予算規模は、明石駅前南地区再開発の完了による事業費の大幅な減少などにより、前年度に比べ縮小するものの、子どもの総合支援をさらに進める「こどもを核としたまちづくりの重点化・加速化」、明石の特色の効果的な発信や市制施行100周年に向けた「あかしの魅力の創造発信」、中核市移行を見据えた「未来へ向けたまちづくり」の3つの取り組みに重点を置いています。また、企業会計については、大蔵海岸整備事業会計で市債の借り換えによる大幅な増加があるものの、実質的な数値では前年比6.8%減となっています。

新年度の重点的な3つの取り組み

①こどもを核としたまちづくりの重点化・加速化

- あかし里親100%プロジェクトの実施 (860万円)
- あかし版こども食堂の市内全域への展開 (2097万円)
- ひとり親家庭への日常生活支援 (800万円)
- 保育所の待機児童解消に向けた取り組み (15億9030万円)

②あかしの魅力の創造発信

- B-1グランプリ西日本大会の開催 (5000万円)
- シティセールスの推進 (1514万円)
- 本のまち明石の推進 (116万円)
- 子どもの読書活動の推進 (2970万円)
- 市制施行100周年記念事業に向けた取り組み (102万円)

③未来へ向けたまちづくり ～中核市移行に向けた取り組み～

- 保健所の設置 (7億5441万円)
- 動物愛護センターの設置 (5億5208万円)
- 児童相談所の設置に向けた取り組み (188万円)